

福島第一 タービン建屋地下階 溜まり水の核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 タービン建屋地下溜まり水	福島第一 2号機 タービン建屋地下溜まり水
試料採取日時	2015年5月14日 11時45分	2015年5月14日 11時20分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	試料濃度 (Bq/cm ³)
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	4.3E+03 *	4.2E+03
Cs-137 (約30年)	1.7E+04 *	1.7E+04
Co-60 (約5年)	ND	ND
Y-91 (約59日)	ND	ND
Mo-99 (約66時間)	ND	ND
Tc-99m (約6時間)	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND
Te-132 (約78時間)	ND	ND
I-132 (約2時間)	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND

E+ とは, . × 10⁺ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は, 「ND」と記載。

* ディーゼル発電機室内滞留水の移送先を、採取地点近傍としたことによる数値の上昇と考えられる。